

「心に響くデザイン」～ポスター制作～

◇課題◇ デザイン作品から感じ取ろう（鑑賞） 課題プリント No.3（別紙）

Step 1

教科書 P70 の「無呼吸」の作品から感じとってみましょう ※提出

① 作品か感じたことをたくさん書きだしてみよう

② をもとに作者が伝えたかったことを課題プリントの「1 鑑賞」に書きましょう
<ポイント>

いつもの鑑賞になります。自分がどう感じたか（考えたか）をしっかり書きましょう。なぜそう感じたのか作品のどのような部分からなのかわかるように書きましょう。ただし、作品の説明ばかりにならないようにしましょう。

Step 2

「ポスターの目的」と「効果的なポスター」を読み、方法を考えましょう

① 課題プリントの「2 効果的なポスターについて考える」を読みましょう。

<ポイント> さまざまな人に伝えるのがポスターです。上手く描く・自分の好きなように描く以上に、わかってもらえるように描くことが今回は大切です。

② 「目にとまる」「わかりやすい」「説得力がある」ポスターにするにはどんな方法があるか思いつく限り書きだしてみよう。

<ポイント>

全ての方法をひとつのポスターに入れるのは無理ですが、たくさんの方の方法を考えることで、表現の幅やアイデアが広がります。

Step 3

ポスター作品を鑑賞しましょう

※提出

① 教科書 P74・75 資料集（美術の表現と鑑賞）P56・58 のポスターで気に入ったものを見つけましょう

② 選んだポスター作品の良さを課題プリントの「3 ポスターの鑑賞」に書きましょう
<ポイント>

いつもの鑑賞です。自分の考えをしっかり書きましょう。また、ポスターとしての表現の良さにより注目して書くようにしましょう。

「心に響くデザイン」～ポスター制作～

◇課題◇ 制作するポスターのアイデアを考えよう 課題プリント No.3 (別紙)

Step 1

制作するポスターのテーマ・内容を確認しよう ※提出

- ① 前回の課題で考えたポスターのアイデアの中で最も気に入ったもの（良いもの）を選びましょう。選んだテーマをプリントにチェック。
- ② 自分の選んだテーマ（自分のデザインしたポスター）何をどのように訴えるのかを具体的に書きましょう。（課題プリントの4）

<ポイント>

- ③ ②は具体的に書くこと

(例) 「薬物乱用防止」→ ~~X~~薬物を使いすぎない これでは具体的でない
「薬物乱用防止」→ 薬物に染まると抜け出せないという恐怖
→ 甘い言葉で誘われても危険が潜んでいる

Step 2

ポスターのアイデアを練り直しましょう ※提出

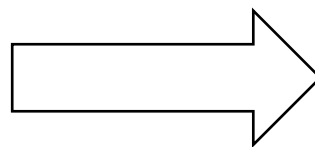
- ① 選んだポスターのアイデアをチェックしてみる。
(チェック項目は課題プリントの5)
- ② ①でチェックした中でできていないところはできるだけ修正を考える。
- ③ 修正した絵をプリントに描く（課題プリントの5）

<ポイント>

- ① 伝えたい内容が絵で表現できていない → 絵の内容を工夫する（文字に頼らない）
どんな場面か思い浮かぶような絵が良い。
- ② 絵と言葉があっていない → 文字は絵を助けるようなもの または 絵は文字を助けるようなものが良い
- ③ 自分で考えた方法で解決しよう（課題プリントの2）
- ④ 遠近法を使っていない → 簡単なものでも入れる。特に重なりのある遠近は簡単。絵も大きくなり、奥行きも出る。



同じ紙の大きさでも、
重ねて描くとこれだけ違う



「心に響くデザイン」～ポスター制作～

◇課題◇ デザインを決定しよう 課題プリント No.3 (別紙)

Step 1

決定したポスターのアイディアを書く (大きく、丁寧に) ※提出

- ① 練り直し決定したポスターを大きく書く。(課題プリントの5)
- ② うまく描けない、わからないと思う部分は資料を探す。
(例) 車が書けない → 車の写真を探して見て描く
- ③ 色も決めて色鉛筆等で塗りましょう
- ④ 絵が描き終わったら、文字 (コピー) を軽く鉛筆で入れておきましょう (大きさと位置がわかるように)

<ポイント>

- ・文字は絵に重なって良い。文字のためにすきまをあけすぎると、寂しいポスターになってしまいいことがあります。

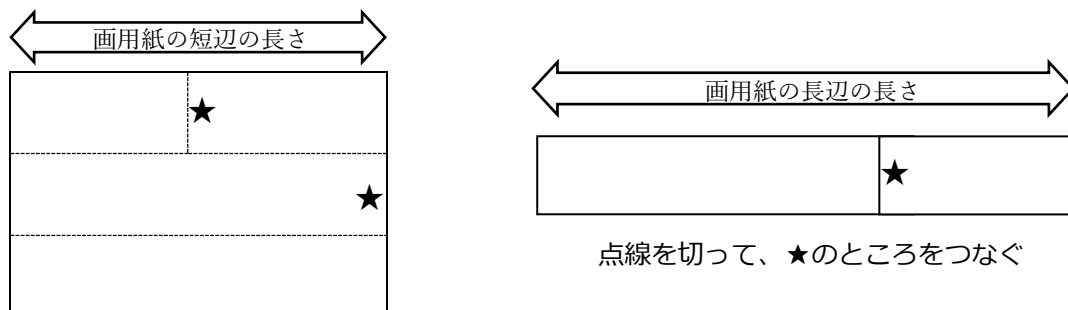
Step 2

文字を準備しよう (レタリング)

※授業の時に持ってくる

ポスターのレタリングは別紙 (方眼紙) にやっておき、後で写す方法で書きます。先に別紙 (方眼紙・配布したもの) にレタリングをして準備をしておきましょう。(レタリングでなく、パソコンで出したものを写す方法も OK。その場合は方眼紙は使用しない。ただし、文字の太さや、大きさ、文字間もしっかり考えて準備できる人に限る)

- ① 本番の紙の大きさを考慮して、文字の大きさを考えましょう。
紙の大きさは四つ切 (54×38cm) です。
※方眼紙で紙の大きさがわかるようになっています。



- ② 文字の大きさの枠を書きレタリングをしましょう
(注意) ※ポスターに写すのでぬりつぶさなくて OK。
※「下水道の日」文字を入れないので、その代わりに自分の氏名をレタリングしてみましょう。